

**寒波到来の日に「ぴよぴよクラブ」を開催！今回は「鬼のお面」を作り、鬼退治もしました。《1/25》**



1月25日(水)、10時30分ごろより「ぴよぴよクラブ」を遊戯室で開催しました。この日は10年に一度の「強い寒波」が到来し、10時頃でも気温がマイナス1℃という寒い日でした。にもかかわらず、「ぴよぴよクラブ」に参加してください、本当にありがとうございました。

受付を済ませると(早い方は10時10分頃に来てくださいました)、おもちゃで遊んだり「身長や体重」をはかったりしました。仲良くなった子ども同士もいて、一緒に遊ぶ様子を見て微笑ましく感じました(保護者の方の顔も「ホッコリ」としていました)。美奈先生が、「それでは始めますので、遊んでいた道具は皆さんでお片付けしましょう。」と言うと、おもちゃをお母さんと一緒に片付ける子どもも多くすごかったです。

はじめに、担当の先生より日程説明、担当職員の紹介等が、次に園長先生から簡単なあいさつがありました。



次に、体操のお兄さん(大湊先生)による親子体操を行いました。今回は、柔らかいボールを使っでの運動が中心でした。白いボールを上へ投げてキャッチしたり、お母さんめがけて両手で下から投げたりしてボールに慣れました。最後は、上から強いボールを投げる練習です。お母さんに向かって一生懸命に投げることができました。その後は、お母さんと手をつないで「お散歩タイム」です。しかし、お腹をすかしたカラスがやってきました。自分の頭を守るため、しゃがんで頭に手をやって防ぎます。何回かやっている動きなので、前よりとても上手に行動できるようになりました。

親子体操の後は「休憩タイム」で、温かい麦茶を飲みました。飲んだ後、ゴミの袋に自分で紙コップを捨てに来る子ども達。成長を感じました。次に美奈先生と一緒に、節分にちなんだ人気の手遊び「鬼のパンツ」をしました。「鬼」のところでは指を頭に乘せて鬼のようにしたり、「強いぞ」のところでは腕を曲げて強いポーズをいったりと、みんなで楽しく踊ることができました。



次は、悠莉菜先生の「マジックシアター」を楽しみました。お腹のすいた「ゆきだるま君」が果物を食べると、食べた果物の色に「ゆきだるま君」が変身します。「スイカ、メロン、いちご、モモ」などに変身するシアターに大喜びの子ども達でした。

すると突然、「何か足音が聞こえてきたよ！」という美奈先生の声。耳を澄まして後ろを見ると、遊戯室入口のカーテンが開き「青鬼」が現れました。「みんなで鬼を退治しましょう。鬼目がけてボールを投げてやっつけよう！」という美奈先生の声かけで、子ども達が「鬼」目がけて豆に見立てたボールを投げます。初めは戸惑っていた子どもたちですが、すぐにコツをつかみ上手に鬼目がけてボールを投げ、鬼を退治することができました。

※ 次回は2月15日(水)を予定しています。今年度最後となり「親子体操、お誕生日会、おひな様製作、ぴよぴよクラブ修了式」などを予定しています。たくさんの参加をお待ちしています。(写真には軽くモザイクをかけています。)

